

年頭のごあいさつ

安心・安全なまちづくりに向けて

新年あけましておめでとうござ
います。

町民の皆様には、輝かしい新春
をお健やかに迎えのこととお慶
び申し上げます。また、本町の町
政はもとより議会活動に対し、深
いご理解と温かいご支援を賜り、
厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の夏は「災害級の暑
さ」が続き、西日本豪雨や度重な
る台風の上陸による集中豪雨、北
海道胆振東部地震など、全国各地
で甚大な自然災害が発生し、改め
て常日頃から災害に対する備え、
防災の大切さを痛感させられた年
でありました。

このような中、町では、実状に
即したハザードマップを作成し、
公共施設の耐震化工事を計画的に
実施するなど、安心・安全なまち
づくりの施策に努めており、議会

としても推進しております。

我が国の情勢は、景気の緩やか
な回復基調は続いているものの、
地方においては依然不安定な経済
状況が続いており、急速な少子・
高齢化や若年人口の都市部への流
出による過疎化など、様々な課題
に直面し、今まさに、まちづくり
のあり方そのものが大きく問われ
ております。

また、本年5月からは元号が「平
成」から新しい元号へ移行し、10
月からは消費税が現在の8%から
10%となり、新しい時代の始まり
を予感させる年ともいえます。

私も議員も、7月末をもって
任期が満了となります。全国的に
町村議員のなり手不足が叫ばれる
中、特に若い年齢層が少なく、議
員も高齢化しております。是非と
も7月の選挙には、若い候補者が

出てくることを期待します。

結びに、2019年は亥年です
ので、何事にも成果を出すべく猪
突猛進し、この新しい年が、町民
の皆様にとってより良い年となり
ますことをご祈念申し上げ、新年
のご挨拶いたします。



神崎町議会議長 寶田久元

